



# 令和8年度 上田市立南小学校 グランドデザイン

学校教育目標

## つよく たくたく あたたく

【開校以来の精神】

心身共に健康で、自ら考え判断し行動できる自主性や創造性を養い、公共心豊かな児童の育成

### 上田市教育大綱

～燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり～

【学校教育課重点目標】

- 1 確かな学力の育成
- 2 未来を切り拓く力の育成
- 3 豊かな心と健やかな身体の育成
- 4 すべての子どもに寄り添う支援
- 5 ふるさとを愛する心の育成

### 【子どもたちのよさ】～児童アンケート等～

- ・ やさしく、明るく元気に学校生活を楽しんでいる
- ・ 思いやりの心を持ち、決まりを守って生活できる
- ・ 黙って時間いっぱい掃除ができる
- ・ よく聞き、よく考えて学ぶことができる
- ・ 自分から調べたりまとめたりすることができる
- ・ 主体的な児童会活動で“あいさつ”の輪を広げている
- ・ 家庭でも規則正しい生活をしようとしている

### 【保護者・地域の願い】

～各種アンケート等～

- ◇ 信頼でつながる、安心・安全な学校
- ◇ 学力向上・授業力向上・学級力向上
- ◇ あいさつが響き合う学校
- ◇ 生活習慣とメディアコントロールの向上
- ◇ 規範意識、交通安全意識の向上

めざす子どもの姿

## 「えがお輝く南っ子」



R8年度の重点

### 自分の考えをもち 表現し合う南っ子

- インクルーシブな視点での授業改善
  - ・ テーマ別のグループによる授業改善
  - ・ 合理的配慮と授業のユニバーサルデザイン化
- 授業の3観点を意識した授業づくり
  - ・ 子どもの“問い”から始まる授業
  - ・ メリハリある過程（子どもの意識に沿った場面設定）
  - ・ 確実な見届け「できた!」「わかった!」「うれしいな!」

・ “わかる”授業づくりにより、自分で決めて学びに向かう子どもをめざします

- 「考える・聴き合う・伝え合う」活動の重視
  - ・ “友と”、“一人ひとりで”、“みんなで”学ぶ場面の効果的な位置づけ
- 子どもと創り出す探究的な学習の充実
  - ・ 地域やSDGsを軸にしたカリキュラムづくり…日常的な探究活動
- チーム支援体制の構築
  - ・ 学年の先生交流、合同授業等によるチーム支援

めざす学校像

～南小のウェルビーイング”の実現のために～

「一人ひとりのよさや可能性をはぐくむ あたたかな関係性」

### 自分づくり どんどん磨き合い

根気よく取り組み、がんばりぬく子どもをめざします

- 気づき清掃の推進
  - ・ “ひざつき清掃”の推進
  - ・ 協働することのよさ、奉仕の大切さの自覚
- 体力や健康への意識を高める
  - ・ 一校一運動：（持久走）
  - ・ “外遊び”の充実
  - ・ 朝のストレッチ運動による心身の柔軟性向上
- 望ましい生活習慣の育成
  - ・ 心と体を自分で守る相談窓口や関係性の構築
  - ・ メディアリテラシーの意識向上

「自分の考えをもち表現し合う」ベースとなる力

### 南小の宝 にここに響き合い

多様性を認め合い、思いやりのある子どもをめざします

- 道徳・人権教育・特別支援教育の充実
  - ・ 人権感覚、折り合いを付ける力の育成
  - ・ 多様性を包み込むインクルーシブ教育の推進
- あいさつ・歌声の充実
  - ・ あいさつの推奨による認め合う雰囲気づくり
  - ・ 学年学級・音楽集会での歌声の充実
- 児童会を中心とした学校生活・交流活動の充実
  - ・ 当番活動等により安心して活力ある学校生活の実現
  - ・ 縦割りや姉妹学級での異学年交流の活性化
- 自己肯定感向上に向けた取組の充実
  - ・ 職員も児童も「さんづけ呼称」で広がる受容の輪

## 家庭・地域との連携により ～ひらく・つながる・ともに創る 南小～

### 学校運営委員会・南っ子応援隊

◇ 信州型CSの活用・発展

【学校運営への参画】

【学校評価】

【学校支援】・読み聞かせ ・見守り

・クラブ活動 ・学習支援

### 家庭(PTA)との連携

◇ 生活習慣3本柱の確立

① 家庭学習の充実

(「家庭学習の心得」の活用)

② メディアコントロールの推進

③ 就寝時刻

### 地域(中学校区)との連携

◇ 幼保小中であつなぐ支援の連携

【幼保小中連携ブロック会議】

【四中・城下小との連携】

◇ 民生児童委員会や自治会との連携